

**製品名: ARHGAP18 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07123**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	75kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ARHGAP18
別名	ARHGAP18; Rho GTPase-activating protein 18; MacGAP; Rho-type GTPase-activating protein 18
遺伝子 ID	93663.0
SwissProt ID	Q8N392
免疫原	抗血清はヒト RHG18 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 517-566

**背景**

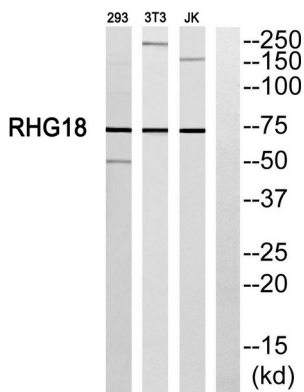
ARHGAP18 は、細胞シグナル伝達を調節する Rho (MIM 165390 参照) GTPase 活性化タンパク質ファミリーに属します (Potkin et

al., 2009 [PubMed 19065146])。[OMIM 提供、2010年4月],機能: Rho型GTPaseを不活性なGDP結合状態に変換することにより、GTPase活性化因子として機能します。配列注意: コンタミネーション配列。ポリA配列の可能性あります。類似性: Rho-GAPドメインを1つ含みます。サブユニット: MPHOSPH6と相互作用します。

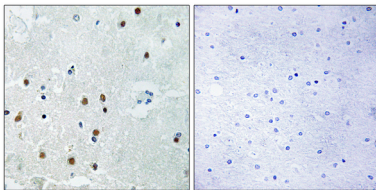
## 研究分野

-

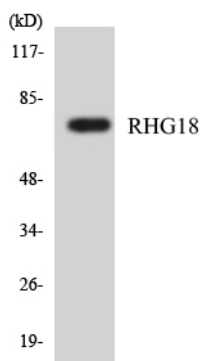
## 画像データ



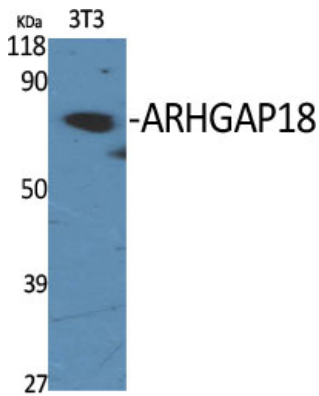
RHG18抗体のウェスタンブロット解析。右レーンはRHG18ペプチドでブロックされている。



RHG18抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右レーンはRHG18ペプチドでブロックされている。



RHG18抗体を使用したHepG2細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ARHGAP18 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



ARHGAP18 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析